

第57回日本網膜硝子体学会総会 モーニングセミナー3

日時：2018年12月8日(土) 07:45～08:45

会場：国立京都国際会館 第3会場 (RoomD)

PDT 再上陸！ OCT Angiography を活用した 加齢黄斑変性マネジメント



座長／演者

大島 裕司 先生

(福岡大学筑紫病院 眼科 准教授)

Vitra PDT レーザシステムの使用経験



演者

森 隆三郎 先生

(日本大学駿河台病院)

加齢黄斑変性の診断

～OCT angiography で診るべき所見～



演者

坪井 孝太郎 先生

(愛知医大)

OCT angiography の

過去・現在、そして未来

セミナー紹介文

加齢黄斑変性に対する光線力学的療法 (PDT) が認可されて14年の年月が経ちました。途中、いくつかの抗VEGF薬が登場し、注射薬による治療が可能となりPDT単独での治療は減少していきました。しかしながら、近年の海外でのスタディによる治療成績の発表により、現在では加齢黄斑変性に対して光線力学的療法と抗血管新生薬療法との2つの治療法をさまざまに組合せて治療を行うようになりました。本セミナーでは、大島先生に新しく発売されたQuantel Medical社のVitra PDTレーザシステムについて、機器の概要及び使用経験についてご講演頂き、森先生には加齢黄斑変性の治療方針決定に、OCT angiographyを活用した診断についてご講演頂きます。また坪井先生からは技術進歩が早いOCT angiographyについてその技術の変遷についてご講演頂きます。朝が早いですが、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

ACURA

共催：第57回日本網膜硝子体学会総会 / アクюра株式会社